



2020年7月7日

各 位

会 社 名 株式会社ホテル、ニューグランド
代表者名 代表取締役会長兼社長 原 信造
(JASDAQ・コード9720)
問合せ先 常務取締役財務本部長 岸 晴記
(TEL 045-681-1841)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

今般の新型コロナウイルスに罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者をはじめとする新型コロナウイルス感染拡大防止に従事されている方々に深く感謝申し上げます。

当社は、2020年11月期第2四半期累計期間において特別損失を計上するとともに、最近の業績動向等を踏まえ、2020年4月13日に公表し未定としていた2020年11月期第2四半期累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

(1) 減損損失（ホテル事業）

当社はホテル事業において、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、宿泊部門や宴会部門にキャンセルや延期が発生したこと、また、2020年4月7日に政府より発令された緊急事態宣言を受け、4月8日よりレストランの一部営業休止をいたしました。

その後においても、感染症拡大防止の為の外出自粛要請が継続していることや、お客様と従業員の安心・安全確保の観点から4月29日から5月31日までの間、ホテル全館の営業を一時休業いたしました。

以上のことから、収益性の低下による減損の兆候が認められたことにより、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、2020年11月期第2四半期において、ホテル事業の固定資産の一部の帳簿価額を回収可能額まで減額し、200百万円を減損損失として特別損失に計上いたします。

(2) 臨時休業による損失

当社は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、お客様と従業員の安心・安全確保の観点から4月29日から5月31日までの間、ホテル全館の営業を一時休業いたしました。

このため、一時休業期間中に発生した固定費（人件費・減価償却費など）105百万円を一時休業等による損失として特別損失に計上いたします。

2. 業績予想の修正について

2020年11月期第2四半期個別業績予想数値の修正（2019年12月1日～2020年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	1,536	△429	△397	△747	△634.51
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2 四半期実績 (2019年 11月期第2四半期)	2,504	△73	△77	△80	△68.15

3. 修正の理由

2020年11月期第2四半期累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊部門や宴会部門にキャンセルや延期が発生したことや、ホテル全館の営業を一時休業したことにより、売上高が大幅な減収となったことに加え、上記の特別損失計上により、多額の損失を計上する見込みとなりました。

なお、2020年11月期通期の業績予想につきましては、緊急事態宣言は全面解除されましたが、引き続き一時的な需要低下が予測され、売上高の大幅な減少が見込まれるため、現時点では正確な影響額を見積もることが困難な状況にあります。以上のことから、業績予想は「未定」とさせていただきます。今後、合理的な見積もりが可能となり次第、改めて開示いたします。

以 上